



Smiles and Dreams for All

秋号

2019年11月10日発行

社会福祉法人 隆生福祉会

〒546-0013

大阪府大阪市東住吉区湯里1丁目3番22号

TEL 06-6701-5820 FAX 06-6705-5108

http://www.smile-yume.com

6/28-29

G20 OSAKA SUMMIT 2019

特別養護老人ホーム
ゆめパラティース

ドイツより視察に来られました

ドイツ連邦 保健省
政務次官
ザビーネ・ヴァイス氏

G20出席の為来日中の、ドイツ連邦保健省政務次官ザビーネ・ヴァイス様をはじめ、大使館・総領事館より8名の方々が視察に来られました。日本と同じく高齢化が進むドイツでは、介護ロボットのニーズがますます高まっており、「先駆的な取り組みを行っている施設」として、大阪市より隆生福祉会が視察先に選ばれました。

多くの介護ロボットの中でも特に、隆生福祉会が開発実証施設となっている、遠隔操作型アンドロイド「テレノイド」とパワードウェア「ATOOUN MODEL Y」は実際にご体験いただき、その先進性と効果に大変驚かれていました。

ハート面だけでなく、ご利用者様と職員の和やかな触れ合いの様子もご覧いただき、その後は活発な意見交換も行われました。

(左)ザビーネ・ヴァイス政務次官のご挨拶
(右)テレノイドを抱くマルティン・ポール大使館参事官フランスのテレビ局より
取材を受けました

フランスからは、G20出席の為来日中の、エマニュエル・マクロン大統領同行の民営テレビ局“TF1”的ディレクターはじめ、取材の方がいらっしゃいました。番組名は「Le Journal de 20h」、欧州で約700万人の視聴者を持つニュース番組です。

世界に先駆け、ロボット開発の進む日本で、その技術が実際に介護現場でどのように活用されているかを取材したいと、隆生福祉会にお越しくださいました。

パワードウェアの威力を
フランスにも発信!

世界的に高齢化が進む中、日本の介護や介護ロボットへの注目度はますます高まっています。隆生福祉会では、今後も介護ロボットの開発・実証試験に積極的に協力し、その一助を担えるよう努めて参ります。

「介護は日本に学べ。介護は隆生に学べ」と言われるよう、そして隆生福祉会のエスコートたちが世界のあこがれとなれるよう、日々研鑽して参ります。

理事長
藤本 加代子

介護に特化した専門展

「CareTEX関西2019」にて発表

10月9日 インテックス大阪

「アンドロイドロボット“テレノイド”を用いた、新しいケアのアプローチ方法と導入事例」と題したセミナーが開催されました。テレノイドケアのサービスモデル設計者である宮崎詩子氏に続き、ロボット開発・研究者としての立場から、大阪大学大学院 石黒浩教授が登壇され、それぞれ解説・報告されました。続いて、隆生福祉会から山口由季チーフが登壇し、「心のケアとはなにか 一人を深く知る」と題して、施設での事例を発表させていただきました。

サービス設計者・開発者・現場職員の三者からの発表により、人間とロボットが共生する社会・全く新しいケアの確立と広がる可能性について、多くの方々に知っていただく素晴らしい機会となりました。

株式会社テレノイドケア
CEO 宮崎詩子氏▶



▲大阪大学大学院 基礎工学研究科
石黒浩教授
グループホームゆめ長居公園
山口由季チーフ▶



▲約100名の方にご聴講いただきました



テレノイドケアコミュニケーション研修 第二期スタート



隆生福祉会では、2018年よりテレノイドを用いたコミュニケーション研修を実施しています。第二期では、基礎研修を終



えた職員が応用研修に取り組み、ご利用者様をさらに深く知ることで、よりよいケアが提供できるよう学んでいます。

今期、基礎研修を初受講する職員と合わせて、合計70名の職員が受講予定です。

「第6回認知症フレンドリージャパン サミット2019 in 京都」にて発表

8月31日 京都橘大学

認知症に関わるさまざまな立場の人方が一堂に会し議論することで、誰もが暮らしやすい社会を作ることを目的に開催されました。山口由季チーフ（グループホームゆめ長居公園）は、株式会社テレノイドケアの宮崎詩子先生による「心のケア」を具体化する～認知症グループホームの葛藤が教えてくれること～と題した講演とワークショップに参加し、事例紹介をいたしました。



3日間の延べ参加者が約260人という大きなイベントで、テレノイドケアコミュニケーション研修の成果を発表することができ、その意義を改めて実感することができました。

特別養護老人ホーム ゆめパラティースにて パワードウェア 「ATOON MODEL Y」 記者発表会

隆生福祉会では、パワードウェア「ATOON MODEL Y」の導入以降、約1年に及ぶ実証試験でその安全性や



▲エスコートによる着脱のデモ

有効性を検証して参りました。そしてついに介護分野に販売が開始されるにあたり、7月24日に記者発表会＆体験会が開催され、テレビ局・新聞・雑誌など30名を超えるメディア



株式会社ATOON
社長 藤本 弘道氏



理事長 藤本 加代子



大阪保健福祉専門学校
教務副部長 藤原 孝之氏

の方々が取材に来られました。

開発メーカー・介護施設・福祉専門学校のそれぞれの立場からのご挨拶の後、隆生福祉会エスコートから、実際の現場での使用状況や効果などについて、デモを交えながらご説明させていただきました。

介護ロボットを取り入れた教育プログラムが専門学校で組まれるなど、ロボットを用いた介護が当たり前の時代が、すぐそこまで来ています。

ゆめ玉造保育園

運動会開催

10月19日
真田山野球場(大阪市天王寺区)にて

今年4月に開園したゆめ玉造保育園第一回運動会。予報では降水確率90%でしたが、子ども達のてるてる坊主が天に思いを届けてくれたようで、無事に開催することができました!!

0~4歳の子ども達56名による入場行進から始まり、親子競技ではかわいい衣装で海の中を探検。おゆうぎで、おいしいフルーツやシュワフとした炭酸を表現したり、サンバのリズムに合わせて踊ったり… 200名を超える保護者・来賓のみなさまに見守られながら、いきいきと成長した姿を見せてくださいました。



▲開会宣言、英語で上手に出来ました

フェスティバルを開催しました



▲迫力ある素晴らしい演奏でした

特別養護老人ホーム ゆめパラティース

今回で第5回を迎えたゆめパラティースフェスティバルは、上宮高等学校・上宮学園中学校の吹奏楽部のみなさまによる演奏、職員によるポンポンダンスや力強い組体操が披露されました。「ゆめを持って歩こう」の贈呈式では、ご自身の目標(ゆめ)を達成された方に、伊勢神宮のご朱印帳をお渡しさせていただきました。屋台やバザーも大盛況!!

敬老のお祝いの後は、恒例となったファッションショー。思い出の衣装に身を包んだご利用者様が、エスコートと共にレッドカーペットを通って華々しく登場されました。

最後に、職員による歌とダンスを披露すると、立って踊り出すご利用者様の姿も見られ、「令和最初の大祭り!!」のテーマ通り、大盛況のイベントとなりました。



▲ファッションショーに出演されたご利用者様とエスコート

都島区北部地域包括支援センター

大阪市家族介護支援事業

「認知症にはならへん!
なるかな?なったらどうしよう?！」

5月21日 於 大阪市立総合医療センターさくらホール

7回目となった今年は、大阪市立弘済院附属病院 精神神経科部長 河原田洋次郎氏による講演で、認知症と高齢者に多い“こころ”的病について学びました。福祉用具の展示会や医療・介護の相談会なども行われ、恒例の介護予防体操「うめぼしのうた」では会場が一体となって感動的なフィナーレを迎えました。イベントの様子が、関西テレビ「報道ランナー」で取り上げられるなど、認知症への関心の高さがうかがえました。



▲約350名の方にご来場いただきました

特別養護老人ホーム ゆめあまみ

今年もゆめあまみ最大のイベント「ゆめあまみフェスティバル」を開催いたしました。「ゆめをつなぐ」をテーマに、松原第五中学校の吹奏楽部のみなさまによる演奏、職員によるポンポンダンスや力強い組体操が披露されました。「ゆめを持って歩こう」の贈呈式では、ご自身の目標(ゆめ)を達成された方に、伊勢神宮のご朱印帳をお渡しさせていただきました。屋台やバザーも大盛況!!

みなさまのご協力で、今年も素晴らしいフェスティバルとなりました。

目標を達成し、ご朱印帳を▶受け取られたご利用者様



特別養護老人ホーム ゆめあまみ 日本城タクシー株式会社様より 福祉車両寄贈



日本城タクシー株式会社様より特別養護老人ホームゆめあまみへ福祉車両を寄贈していただきました。

ご厚意に心より感謝と御礼を申し上げます。

世界初!! 認知症の方の ホテルオープン

隆生福祉会と職員の交換研修を続けていた高齢者施設ヴィラ・タピオラが、認知症の方のホテル「アイノラ」をオープンされました。この今までにないコンセプトは世界中から注目されています。

多数のメディアの方々が取材に来られる中、藤本理事長がホテルオーナーであるトゥーラ・ラウラヤ氏と共にテープカットを行いました。



▲お祝いの打掛



フィンランド元首相
エスコ・アホ氏

July 9-10, 2019, Helsinki, Finland

7月、フィンランドヘルシンキ市で「シルバーエコノミーフォーラム」が開催され、フィンランド元首相エスコ・アホ氏のご招待を受けて藤本理事長が参加いたしました。フォーラムでは、EU・アメリカ・アジア各国の代表者が登壇し、高齢化問題についての講演やパネルディスカッションなどが2日間に渡って行われました。

NEWS

大阪大学 創立90周年・大阪外国語大学 創立100周年 記念事業

大阪大学の学生ラウンジをプロデュース

医療・福祉・教育

FUJIMOTO yume group

Jungle
ジャングルがテーマ!



フジモトゆめグループが大阪大学の学生ラウンジをプロデュースいたしました。手前の「ジャングル」をイメージしたスペースは、「過酷な環境でも強く生きてほしい」と、新たな発想や活力を得られる刺激的でエネルギーッシュな空間。奥の白を基調とした北欧風スペースは「活躍する女性ほど、プリンセスの様に品よくチャーミングでいてほしい」という願いを込めて、シャンデリアやデザイン性の高い家具を設置しました。

完成記念式典では、西尾章治郎総長より「全国の国立大学で最も素晴らしい学生ラウンジ」、工藤眞由美副学長からは「大阪大学の誇り」とのお言葉をいただいた他、目録・感謝状の贈呈、テープカットなどが、華々しく行われました。

Princess
プリンセスがテーマ!



◀大阪大学 理事・副学長 工藤眞由美氏



▲大阪大学 総長 西尾章治郎氏
より感謝状贈呈



「PASSION」「VISION」「CHALLENGE」
情熱をもって ゆめに チャレンジ!!



視察にお越しくださいました

- 6月 • 中国 山西省介休市人民医院 看護師
- ドイツ連邦 保健省 ザビーネ・ヴァイス政務次官、
ドイツ大使館、ドイツ総領事館
- 8月 • 宮城県 長寿社会政策課
- 中国 上海市徐匯(じょかい)区民生局 局長
- 9月 • 独立行政法人
国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園



講演させていただきました

- 6月 • 大阪市老人福祉施設連盟
「介護の魅力伝え隊による介護セミナー」
- 8月 • 第6回認知症フレンドリージャパンサミット 2019 in 京都
- 9月 • 高齢者住宅新聞
「住まい×介護×医療展 2019 in 関西」
- 10月 • CareTEX関西2019
- KSK夢テク研究所
「第382回 10月度 夢テク研究会」



メディアで紹介していただきました

- 5月 • 関西テレビ「報道ランナー」
- 6月 • フランス 民間テレビ局TF1「Le Journal de 20h」
- 7月 • テレビ大阪「やさしいニュース」
• 日刊ケイザイ • 日本経済新聞 • 日刊工業新聞
- 8月 • Panasonic Newsroom Global • 読売新聞
• フジサンケイビジネスアイ • 農村ニュース
• ウエルおおさか
- 9月 • KCN京都「世界を動かせ #2 ATR」
• 毎日放送「ミント!」
- 10月 • 日刊ケイザイ